

夏休みに海外へ 渡航される皆さまへ!



海外には日本にない病気がたくさんあります。海外での感染症予防のポイントや、海外で注意すべき代表的な感染症についてお伝えいたします。

1. 旅行の前にはしっかり準備を

渡航先で流行している感染症などを確認しておきましょう。

厚生労働省検疫所サイト「FORTH」には、海外の感染症の最新の流行状況や予防方法、必要なワクチンなどの情報が載っていますのでご活用ください。



2. 旅行中も細心の注意を

特に食べ物や水を介した消化器系の感染症や蚊やマダニ、動物などが媒介する感染症には注意が必要です。

また、人から人に広がる感染力の強い感染症が流行・発生している地域があることにも注意してください。

食べ物や水からうつる感染症 E型肝炎、A型肝炎、赤痢、腸チフス、コレラなど

- 上下水道やトイレの整備が不十分な地域では、水や食品が病原体に汚染されていることがあります。
- 生水を飲まないようにしましょう。氷や生野菜、カットフルーツは避けましょう。
- 生鮮魚介類や生肉などは食べずに、十分に加熱された物を食べましょう。



蚊やマダニが媒介する感染症 マラリア、デング熱、ジカウイルス感染症、チクングニア熱、黄熱、ウエストナイル熱、ダニ媒介脳炎など

- 野外活動の際には、長袖・長ズボンを着用するなどして肌の露出は避け、虫除け剤を使用するなど注意をしましょう。



動物からうつる感染症 鳥インフルエンザ、狂犬病、MERSなど

- 野生動物や家畜は、危険な感染症の病原体を持っている可能性があります。
- 海外では、むやみに動物に触らないようにしましょう。



★麻しん（はしか）と風しんにも注意しましょう!

3. 帰国時・帰宅後も体調管理を

具合が悪くなったら早めに医療機関を受診し、海外に渡航したことや渡航先などの情報を必ず伝えてください。



★詳しい情報はこちらをご覧ください

①厚生労働省サイト

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index_00003.html

②FORTHサイト <https://www.forth.go.jp/index.html>



①



②

* この情報に関するお問い合わせ先: 群馬県感染制御センター(群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881 E-mail: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp